

学校推薦型選抜（資格取得による推薦）で合格が決まった皆さんへ

～予習課題への取り組みのお願い～

東北学院大学経営学部経営学科
学科長 藤 祐司

経営学部では、日商簿記検定２級をすでに取得している人、あるいはそれを目指して勉強してきた人が、入学後すぐにさらに進んだ会計学習ができるように、１級の基礎を学べる講義を用意しています。科目名は以下のとおりです。

- ・商業簿記・会計学 → 商業簿記Ⅲ（Ａ）・Ⅲ（Ｂ）
- ・工業簿記・原価計算 → 特別講義Ⅰ・Ⅱ（原価計算Ａ・Ｂ）

１級の学習は、税理士、公認会計士、あるいは商業科の高校教員を目指す上で役に立ちます。また、一般企業に就職する場合でも、１級を取得していれば就職活動を有利に進めることができます。

入学後、１級レベルの学習をスムーズに進められるようにするためには、２級レベルの簿記・会計の内容を十分に行っておくことが欠かせません。そこで、大学入学前の予習課題として、次の２つの両方に取り組むことを強く推奨します。

① 会計学の予習課題

以下の書籍を購入し、十分に読み込んでおくことを推奨します。

桜井久勝『会計学入門<第５版>』２０１８年、日経新書、８６０円（税別）。

この本は、会計学の入門書として定評のある書籍です。高校生の皆さんが独力で読んでも少しわからない部分が残るかもしれませんが、曖昧な部分は大学入学後の学習で必ず解消されていきますので、頑張って読んでみてください。

② 簿記の予習課題

ア) まず、高校で勉強してきた簿記の内容を、十分に復習してください。

イ) 同封の問題集（資格の予備校 TAC 作成）を解いてください。この問題集は、自分で採点も済ませてください。採点済み解答用紙を入学後に提出をしてもらいます。提出場所と期日は以下の通りです。

提出場所：会計ファイナンス実習室（土樋キャンパス総合研究棟３階、開室時間
９時～１７時）

提出期間：４/１（水）～ ４/８（水）の間

ウ) 理解の浅い部分については入学までに克服するようにしてください。

問合せ先：藤 祐司

メール：tou.yuji@mail.tohoku-gakuin.ac.jp